

# 花乃井だより

学校  
通信

令和3年4月16日(金)

第 61 号

大阪市立花乃井中学校

## 各種委員会・学級での係が決まりました!!

今週は各学級で生徒会各種委員会や学級での係を決めていきました。各種委員会は「各学年委員会」「体育委員会」「図書委員会」「美化委員会」「風紀委員会」「保健委員会」「選挙管理委員会」の9つがあります。「各学年委員会」は各クラスの学級代表と学級書記で構成されています。後の委員会は各クラス2名ずつ（選挙管理委員会は各クラス1名ずつ）で構成されています。本校の生徒会会則第20条（生徒手帳掲載）によると、「学級役・委員は学級内の互選によって選び、任期は6ヶ月。ただし再任できる」ということなので、3年間ずっと同じ委員をすることも可能です。来週の水曜日に第1回目の各種委員会が行われ、木曜日の朝には認証式があり、その日の放課後に第1回目の生徒議会があります。いよいよ生徒の皆さんの運営組織が立ち上がります。まずは本年度の上半期の活動をよろしくお願いします。また、学級での係については学級で様々。各種委員会の委員につかなかつた人が中心に担当することが多いようです。学級会などで各クラス様々な決め方で決定していましたが、決まった時の拍手は各クラスとも必ず起こっていました。とてもいい

**感染症に負けるな !!**

感じでした。こちらの皆さんも半年間頑張りましょう。

## 部活動編成

本日は部活動編成。各部新入部員を迎えていよいよ本格的な活動が始まりました。しかし、社会情勢は厳しく、大

阪府では5日に「まん延防止等重点措置」が実施（～5/5まで）され、14日には「大阪モデル」レッドステージ（非常事態）が1から2へ移行してしまいました。これにより、感染症予防対策ができない場合の部活動は原則として休止とすることが大阪府から要請されています。思えば、昨年は緊急事態宣言のもと臨時休校が続き、大会や発表会はのきなみ中止や延期となり、当時の3年生のさんは辛い思いをしたことと思います。

今回は大会等の日程は今のところ変更されていません。公式試合等を控えている場合や新入生が中学校生活に早く慣れるための配慮ということも含めて、感染症対策を徹底した上で行う部活動は可能ということになっています。本校ではそれらのことを踏まえ、平日は1時間程度、土曜・日曜日は2時間程度の活動の実施は可能とします。後はそれぞれの部で計画に従っての活動となります。様々な制限はありますが、その中で充実した活動ができるように皆さんで工夫して協力していきましょう。

# 各部活のアピールポスター



## 校長談

中学時代はバレーボール部で、その後は高校・大学とバレーボールを続けたことは「花乃井だより（第10号）」で書きました。今回は高校時代の話です。

高校時代は生徒会の本部役員もやっていて、2年生の時に部員減（3年生が2名のみ）で廃部寸前だった演劇部を生徒会本部で立て直しをしなければならなくなりました。これまで出場した大会では必ず入賞（前年度の東京都の演劇大会では銀賞）している伝統ある部で、絶対に廃部にできないという卒業生と3年生のプレッシャーに押された形でした。5月末に副部長として入部。全校に呼びかけ、他部からの応援も含めて何とか15名のメンバーをかき集めました。

3年生の2名以外は素人集団でしたが、それでも7月の都大会とその地区選考会を目指して練習が始まったのでした。それぞれがスケジュールを調整しながらの練習（運動部所属がほとんどなので、声出しや体力はありました。）でした。1か月前にできたシナリオの題名は「ラーメン兄弟」。屋台のラーメン屋を営む兄弟が様々な苦難を乗り越えて成長していくという物語でした。私の役は屋台の客1。クライマックスで「万歳」をする役で、セリフはその「バンザイ」の一言。何回か卒業生に入ってもらって練習をしましたが、ダメ出しの連続で、何回もやり直しをさせられました。

みんな結構頑張りましたが、結果は地区選考落ちでした。やはり、素人集団が選ばれるほど甘いものではありませんでした。しかし、その後、演劇部に残ったメンバーは7名。途中で入部を希望して参加してきたメンバーが4名。計11名が部を存続していくことになったのです。私としてはとにかく責任は果たせたという3か月余りでした。当時のメンバーとは今でもつながっています。